本製品の仕様について

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、ご購入いただいたパソコンのモデル構成や注意事項、仕様一覧について説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいたパソコン以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。
特に、テレビ機能については、『テレビを楽しむ本』とあわせて本冊子の「テレビ(SmartVision)について」を必ずお読みください。

VALUESTAR E

810924340A

Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、Office ロゴ、Excel、Outlook、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
AMD、AMD Athlon、ATI、Radeon ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices,Inc. の商標です。
SD および miniSD ロゴ、およびSDHCロゴは商標です。
“MagicGate Memory Stick”（“マジックゲートメモリースティック”）および“Memory Stick”（“メモリースティック”）、MEMORY STICK、、MEMORY STICK、MEMORY STICK PRO、MEMORY STICK DUO、“MagicGate”（“マジックゲート”）、MAGICGATE、OpenMGはソニー株式会社の商標です。
SmartVision、FontAvenue、121 ポップリンクは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

モデル構成表

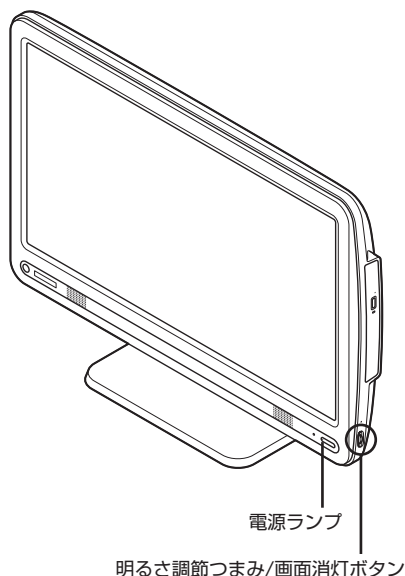
このパソコンのモデル構成表は次のとおりです。

シリーズ名	型名(型番)	表記の区分				
		DVD/CDドライブ	ワイヤレスLAN	TV機能	OS	添付ソフト
VALUESTAR E	VE570/TG (PC-VE570TG)	DVDスーパーマルチドライブモデル	11n テクノロジー対応 ワイヤレスLAN(bgn) モデル	デジタルハイビジョンTV(地デジ) モデル	Windows Vista Home Premium モデル	Office Personal 2007モデル

ご使用時の注意

ナイトモードについて

本体の電源が入ったままで、映像と音を消すことができるモードです。本体右側面の明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押すと、ナイトモードとなり、電源ランプが点滅します。もとに戻すときは、もう一度ボタンを押します。

ナイトモード中でもSmartVisionで番組を録画することができるので、就寝中や外出中の録画に便利です。また、録画途中からでもナイトモードに切り換えられます。

ハードディスクのデータ消去について

再セットアップディスクを使ってハードディスクのデータ消去をおこなう場合、画面にデータ消去にかかる目安時間が表示されます。その際、このパソコンの機器構成の都合により、「ノートPCの場合」を参考にしてください。

ハードディスクのデータ消去について詳しくは、『パソコンのトラブルを解決する本』第3章の「再セットアップディスクを使って再セットアップする」をご覧ください。

ディスプレイ(画面)の輝度、解像度の設定について

「ディスプレイに何も表示されない」「表示される色が不自然」などの場合は、次のような方法で改善する場合があります。

・ 本体右側面の明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンで画面の輝度(明るさ)を調節してください。なお、明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンで輝度を調節した場合、スリープ状態からの復帰時や再起動するともとの設定に戻ります。コントロールパネルから設定を変更すると、同じ輝度で使い続けることができます。設定を変更する方法については、『準備と設定』第4章の「画面の輝度を調節する」をご覧ください。
・ 画質の調整では、設定値によって、画面が真っ白や真っ黒になったり、表示される色が不自然になる場合があります。画質調整をするときは、映像を確認しながらおこなってください。
画質(明るさ/コントラストなど)は、グラフィックアクセラレータの機能で調節できます。設定について詳しくは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「パソコンの各機能」-「表示機能」-「画質調整機能」をご覧ください。
・ テレビ(SmartVision)を利用できる解像度と色は次のとおりです。変更しているときは元に戻してください。

解像度	色
1,366×768ドット	最高(32ビット)

チェック!!

・ VALUESTAR Eでは、「映像調整ツール」は搭載されていません。
・ グラフィックアクセラレータの設定を変更して画面が見えにくくなったときは、それらの設定を初期状態(デフォルト値)に戻してください。

テレビ(SmartVision)について

ここでは、VALUESTAR Eでテレビ機能を使うとき、注意していただきたい点について説明しています。『テレビを楽しむ本』とあわせてお読みください。

『テレビを楽しむ本』について

VALUESTAR Eのテレビ(SmartVision)は、『テレビを楽しむ本』の説明とは動作や機能が一部異なります。
必要に応じて、『テレビを楽しむ本』の説明を本冊子の説明と読み替えてください。
ここでは、VALUESTAR Eでテレビ機能を使うとき、読み替えていただきたい主なポイントについてご案内します。

『テレビを楽しむ本』の記載箇所	読み替えていただく内容の本冊子での記載箇所
PART2の「画質を調整する」(p.24)	「ご使用時の注意」-「ディスプレイ(画面)の輝度、解像度の設定について」(p.5)
PART3の「録画モードについて」(p.47)、「録画に必要なハードディスクの容量について」(p.48)	「テレビ(SmartVision)について」-「録画モードについて」(p.7)
PART3の「録画する番組の録画モードを変更する」(p.50)	「テレビ(SmartVision)について」-「録画モードについて」(p.7)
PART3の「録画時間を設定する」(p.50)	「テレビ(SmartVision)について」-「今見ている番組の録画について」(p.9)
PART3の「ナイトモードにする」(p.58)	「ご使用時の注意」-「ナイトモードについて」(p.4)
PART5の「番組を保存できる光ディスクについて」(p.134)	「テレビ(SmartVision)について」-「番組を保存できるディスクと保存形式について」(p.8)
PART5の「光ディスクをフォーマットする」(p.136)	「テレビ(SmartVision)について」-「光ディスクのフォーマットについて」(p.8)
PART5の「録画モードがダイレクトの番組を録画モード変換する」(p.150)	「テレビ(SmartVision)について」-「録画モード変換について」(p.8)
PART7の「画面の解像度や色の設定を変更していませんか?」(p.178)	「ご使用時の注意」-「ディスプレイ(画面)の輝度、解像度の設定について」-「チェック」(p.5)
付録の「録画モードについて」(p.204)	「テレビ(SmartVision)について」-「録画モードについて」(p.7)
付録の「映像をホームネットワークで配信する(対応モデルのみ)」(p.210)	「テレビ(SmartVision)について」-「ホームネットワークを使った録画番組の配信について」(p.9)
付録の「サブメニューについて」(p.211)	「テレビ(SmartVision)について」-「サブメニューについて」(p.9)

チェック!! 上記の表には、主な読み替えポイントを記載しています。この表の項目に関連する機能については、表中に含まれていなくても『テレビを楽しむ本』の説明と動作や機能が異なる場合があります。必要に応じて、本冊子の説明に準じた操作をおこなってください。

テレビの視聴について

VALUESTAR Eでテレビを視聴するときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。ワイヤレスLAN機能のオン/オフの切り換えについて詳しくは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「パソコンの各機能」-「ワイヤレスLAN(無線LAN)」をご覧ください。

録画モードについて

VALUESTAR Eで、地上デジタル放送を録画するときの録画モードは次の2種類です。
・ダイレクト
・デジタル長時間
録画モードを選択する画面などには、この2つが表示されます。
また、それぞれの特長は以下のとおりです。

録画モード	1時間の録画に必要なハードディスク容量	用途や特長
ダイレクト	地上デジタルハイビジョンテレビ放送録画時： 約7.2Gバイト 地上デジタル標準テレビ放送録画時： 約3.4Gバイト	放送された番組を、そのまま録画します。 ハイビジョン番組は本来のハイビジョン画質で録画できますが、ファイルサイズが大きくなります。 番組をそのまま録画するため、再生時にもデータ放送を楽しむことができます。
デジタル長時間	地上デジタルハイビジョンテレビ放送録画時： 約3.6Gバイト	地上デジタルハイビジョンテレビ放送の番組を、「ダイレクト」モードと比較して約2倍の時間、録画できます。 ハイビジョン番組はハイビジョン解像度のまま録画しますが、番組のシーン(動きの速い映像など)によっては一瞬ブロックノイズが表示されるなど、本来の放送画質とは異なる場合があります。また、データ放送、双方向データ放送は録画されません。

●ダイレクトモードに関するご注意
データ放送は録画時点のものです。内容によっては再生時には利用できない場合があります(天気予報など)。

●デジタル長時間モードに関するご注意
・地上デジタル標準テレビ放送を録画する場合は、長時間録画にはなりません。ただし、データ放送/双方向データ放送を録画しないため、「ダイレクト」モードと比較するとファイルサイズは小さくなります。
・「デジタル長時間」モードで録画できる時間は、録画する番組の内容により「ダイレクト」モードと比較して、約1.8倍〜約2.2倍の間でばらつきがあります。

チェック!!
・VALUESTAR Eでは、ファイン、ファインロング、ロングで録画することはできません。
・視聴中の番組を録画するときは、録画を始める前に録画モードを選択できます。
リモコンのフタを開けて【録画モード】を押すごとに、次のように録画モードが切り換わります。
ダイレクト→デジタル長時間→ダイレクト・・・(以降繰り返し)

録画モード変換について

VALUESTAR Eでは、録画モード変換機能は使用できません。
また、この機能に関連するメニューやボタンなど(「録画モード変換」や「ファイル出力」)は表示されません。

番組を保存できるディスクと保存形式について

VALUESTAR Eで、録画番組を保存できるディスクと保存形式は次のとおりです。

画質 (録画モード)	コピー制御方式の アイコン	保存できるディスク	保存形式
・ダイレクト ・デジタル長時間	[COPY9]～[COPY1] [MOVE]	CPRM対応のDVD-RAM(片面/両面)、 CPRM対応のDVD-R(1層/2層)	DVD-VR
	[FREE]	DVD-RAM(片面/両面)、 DVD-R(1層/2層)	

デジタル放送番組は、そのままの画質でDVD-RAMやDVD-Rに保存することができません。
保存する前に画質が変換されます。次の画質を選ぶことができます。

画質	用途や特長
高画質	ファイルサイズが多少大きくなりますが、きれいな画質で保存することができます。
標準画質	一般的な番組の保存に向いています。
長時間	やや画質が落ちますが、ファイルサイズを小さくできます。長時間番組を保存するときに向いています。
ジャスト画質	選んだ番組を、ディスク1枚に収まるサイズに変換して保存することができます。

チェック!!

- 画質の変換中はテレビや録画番組を視聴することができません。
- VALUESTAR Eでは、録画番組をAVCREC形式で保存することができません。
- 字幕放送はDVD-R、DVD-RAMに記録されません。再生時に字幕を表示することができません。

光ディスクのフォーマットについて

VALUESTAR EでDVD-RAMをフォーマットするときは、Windows Vistaの機能を使います。
フォーマットの手順は、『テレビを楽しむ本』の「PART5 番組を光ディスクに保存するための準備」-「光ディスクをフォーマットする」-「Windows Vistaの機能で光ディスクをフォーマットする」(p.138)をご覧ください。

サブメニューについて

VALUESTAR Eでは、リモコンの【サブメニュー】を押したとき表示されるメニューに、「光ディスクのフォーマット」という項目が表示されません。

ホームネットワークを使った録画番組の配信について

VALUESTAR Eでは、ホームネットワークを経由して録画番組を配信することができません。

今見ている番組の録画について

VALUESTAR Eでは、今見ている番組を録画時間を設定して録画しているとき、SmartVisionを終了して本体の電源スイッチを押すと、画面が消えた状態で録画を継続することができます。
録画が終了すると、パソコンが自動的にスリープ状態になります。
なお、リモコンおよびキーボードの【電源】を押してもこの機能は使用できません。

仕様一覧

●VE570/TG

型名				VE570/TG
型番				PC-VE570TG
インストールOS･サポートOS				Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 (SP1) 正規版※1※2※3
CPU				AMD Athlon™ X2 デュアルコア･プロセッサ 3250e (1.5GHz)
	2次キャッシュメモリ			1MB(トータル)
バスクロック	システムバス			1600MHz HyperTransport™ 1.0
	メモリバス			667MHz
チップセット				AMD M690V チップセット
メインメモリ※4※5※6※7	標準容量／最大容量			2GB(DDR2 SDRAM/SO-DIMM 1GB×2、PC2-5300対応、デュアルチャネル対応)／ 4GB※8※9※10
	スロット数			SO-DIMMスロット×2[空き:0]
表示機能	ディスプレイ			18.5型ワイド(スーパーシャインビュー EX液晶)[ディスプレイ本体一体型]
		表示寸法(アクティブ表示エリア)		409(W)×230(H)mm
		画素ピッチ		0.300mm
		LCDドット抜けの割合※11		0.00020%以下
	表示色(解像度)※12	本体標準ディスプレイ		最大1677万色(1366×768ドット、1024×768ドット※13、800×600ドット※13)
			HDMI接続時	−※14
		本機のサポートする表示モード	デジタルディスプレイ	−※14
			アナログディスプレイ	−※14
			HDMI接続時	−※14
	グラフィックアクセラレータ			ATI Radeon™ 1200 グラフィックス(AMD M690V チップセットに内蔵)
	グラフィックスメモリ			最大895MB※15※16
ドライブ	ハードディスクドライブ※17			約500GB(Serial ATA、5400回転/分)
		Windows®システムから認識される容量※18	Cドライブ／空き容量	約83GB ／約57GB
			Dドライブ／空き容量	約365GB ／約365GB
	DVD/CDドライブ(詳細はp.13をご覧ください)			DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み]
サウンド機能	スピーカ			内蔵ステレオスピーカ(2W+2W)
	音源／サラウンド機能			インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※19、ステレオPCM同時録音再生機能、MIDI再生機能)
	サウンドチップ			RealTek社製 ALC269搭載
通信機能	LAN			1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応
	ワイヤレスLAN			11nテクノロジー対応ワイヤレスLAN本体内蔵※20※21※22※23(IEEE802.11n Draft 2.0、IEEE802.11b/g準拠)
TV機能(詳細はp.14をご覧ください)				地上デジタル放送対応※24
入力装置	キーボード			PS/2小型キーボード(109キーレイアウト準拠、ワンタッチスタートボタン、ECOボタン付き)
	マウス			USBレーザーマウス(横スクロール機能付き※25)
	リモコン			赤外線リモコン※26
	ボタン			明るさ調節つまみ／画面消灯ボタン
外部インターフェイス	USB			4ピン×6[USB 2.0](パソコン本体左側面の端子にパワーオフUSB充電機能付き※27※28※29)
	PS/2			ミニDIN6ピン×1
	LAN			RJ45×1
	サウンド関連	マイク入力※30		ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)
		ヘッドフォン出力		ステレオミニジャック×1(ヘッドフォン出力インピーダンス 16 〜 100Ω「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)
		ライン出力		ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)
	カードスロット	メモリーカード		デュアルメモリースロット×1※31[SDメモリーカード(SDHCメモリーカード)※32※33、メモリースティック(メモリースティック PRO、メモリースティック PRO-HGデュオ)※34]
	TV	地上デジタル放送アンテナ入力端子		F型同軸×1
		B-CASカードスロット		専用×1

型名		VE570/TG
型番		PC-VE570TG
外形寸法	本体(突起部除く)	458.0(W)×155.5(D)×339.3(H)mm(ディスプレイ最小傾斜時) 458.0(W)×155.5(D)×343.9(H)mm(ディスプレイ最大傾斜時)
	キーボード	396(W)×172(D)×33(H)mm
	リモコン	53(W)×225(D)×29(H)mm
質量	本体	約4.9kg
	キーボード/マウス/リモコン	約800g /約100g /約130g※35
電源		AC100V±10%、50/60Hz
消費電力	標準/最大/スリープ状態時	約48W /約90W /約1W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率※36		j区分 0.0016(AA)
電波障害対策		VCCI ClassB
温湿度条件		10 ~ 35℃、20 ~ 80%(ただし結露しないこと)
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007※37
主な添付品		マニュアル、B-CASカード、ACアダプタ、リモコン、乾電池(単四マンガン:2本)

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1:32ビット版、日本語版です。
※ 2:添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。別売のOSをインストールおよびご利用することはできません。
※ 3:ネットワークでドメインに参加する機能はありません。
※ 4:増設メモリは、PC-AC-ME042C(2GB、PC2-6400)を推奨します。
※ 5:本体の仕様上メモリバス667MHz(PC2-5300)で動作します。
※ 6:他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 7:メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※ 8:最大4GBのメモリを搭載可能ですが、PCIデバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
※ 9:最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(2GB)を2枚実装する必要があります。
※10:2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※11:ISO13406-2の基準にしたがって、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※12:本体液晶ディスプレイの最大解像度より小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能で画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
※13:画面が横方向に拡大されて表示されます。
※14:接続はできません。
※15:グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※16:パソコンの動作状況により、使用可能なメモリ容量、グラフィックスメモリ容量が変化します。また本機のハードウェア構成、ソフトウェア構成、BIOSおよびディスプレイドライバの更新によりグラフィックスメモリの最大値が変わる場合があります。搭載するメインメモリの容量によって利用可能なグラフィックスメモリの最大値は異なります。利用可能なグラフィックスメモリの最大値とは、OS上で一時的に使用する共有メモリやシステムメモリを含んだ最大の容量を意味します。
※17:1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※18:右記以外の容量は、再セットアップ用領域として占有されます。
※19:量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※20:IEEE802.11n Draft 2.0およびIEEE802.11b/g準拠。ただし「IEEE802.11n Draft 2.0準拠」の表記は、他のIEEE802.11n Draft 2.0対応製品との接続性を保証するものではありません。
※21:IEEE802.11n Draft 2.0はWPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)対応、IEEE802.11b/gはWEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応。
※22:理論上の最大通信速度は送受信ともに150Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
接続先の11nワイヤレスLAN機器の仕様により、接続時の速度が異なります。
※23:IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。
※24:出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。
※25:スクロール機能は、使用するソフトウェアによって動作が異なったり、使用できないことがあります。
※26:使用可能な距離は約3mです(ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります)。
※27:ACアダプタを接続している場合のみ使えます。
※28:動作確認済み機器に関しましては http://121ware.com/navigate/products/pc/connect/usb/list.html をご覧ください。
※29:パワーオフUSB充電機能は、ご購入時の状態ではオフに設定されています。使用する場合は、「パワーオフUSB充電の設定」でオンにしてください。
※30:パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※31:各々同時に使用することはできません。「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。すべてのメモリーカード、メモリーカード対応機器との動作を保証するものではありません。
※32:「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」は、著作権保護機能(CPRM)に対応しています。
※33:「SDIOカード」には対応しておりません。「miniSDカード」、「microSDカード」をご使用の場合には、SDカード変換アダプタをご利用ください。microSDカード→miniSDカード変換アダプタ→SDカード変換アダプタの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「miniSDカード」、「microSDカード」の取扱説明書をご覧ください。

※34：「メモリースティック デュオ」をご使用の場合には、「メモリースティック デュオ」アダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)をご使用の場合には、「メモリースティック マイクロ」(M2)スタンダードサイズアダプターをご利用ください。「メモリースティック マイクロ」(M2)→「メモリースティック マイクロ」(M2)デュオサイズアダプター→「メモリースティック デュオ」アダプターの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「メモリースティック デュオ」、「メモリースティック マイクロ」(M2)の取扱説明書をご覧ください。本機は4ビットパラレルデータ転送に対応しております。ただし、お使いのメモリーカードによっては読出し/書込みにかかる時間は異なります。「メモリースティック PRO-HG デュオ」の8ビットパラレルデータ転送には対応しておりません。著作権保護機能(マジックゲート)には対応しておりません。

※35：乾電池の質量は含まれておりません。

※36：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

※37：Microsoft® Office 2007 Service Pack 1をインストール済み。マニュアル添付。

■DVD/CDドライブ仕様一覧

	ドライブ※1	DVDスーパーマルチドライブ (DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW) (バッファアンダーランエラー防止機能付き) [DVD-R/+R 2層書込み]
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※3	最大5倍速
	DVD-R (2層)※4	最大6倍速
	DVD+R (2層)	最大6倍速
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速
	CD-RW※5	最大10倍速
	DVD-R※6	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※3	最大5倍速※8
	DVD-R (2層)※9	最大4倍速
	DVD+R (2層)	最大4倍速

※ 1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※ 2：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※ 3：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※ 4：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※ 5：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※ 6：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※ 7：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※ 8：DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※ 9：DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。

■LAN仕様一覧

LAN仕様一覧については、『準備と設定』の仕様一覧をご覧ください。

■ワイヤレスLAN仕様一覧

ワイヤレスLAN仕様一覧については、『準備と設定』の仕様一覧をご覧ください。

■リモコン仕様一覧

リモコン仕様については、『準備と設定』の仕様一覧をご覧ください。

■TV機能仕様一覧

映像関連機能	対応する放送の種類			地上デジタル放送※1
	TV受信機能	地上デジタル放送機能対応		地上デジタル放送、CATVパススルー、字幕放送、データ放送、双方向データ放送、EPG（電子番組表）対応
	TV録画機能	地上デジタル放送	地上デジタル ハイビジョンテレビ放送	独自形式の録画が可能 ダイレクトモード:約17Mbps、デジタル長時間モード:約8.5Mbps※10
				[1時間あたりの録画に必要なハードディスク容量]※3※4 ダイレクトモード:約7.2GB、デジタル長時間モード:約3.6GB※10
			地上デジタル 標準テレビ放送	独自形式の録画が可能 ダイレクトモード:約8Mbps
				[1時間あたりの録画に必要なハードディスク容量]※3※4 ダイレクトモード:約3.4GB
最長録画時間 （最大録画容量） ※4※5	最大録画容量			約422GB
	地上デジタル放送	地上デジタル ハイビジョンテレビ放送	ダイレクトモード	約59時間 （字幕表示可能。ただし、DVD-R/RAMへ記録した場合は情報が削除されます）
			デジタル長時間モード	約125時間 （字幕表示可能。ただし、DVD-R/RAMへ記録した場合は情報が削除されます）
		地上デジタル 標準テレビ放送	ダイレクトモード	約118時間 （字幕表示可能。ただし、DVD-R/RAMへ記録した場合は情報が削除されます）

■TV受信機能

TVチューナー		地上デジタルチューナー
	チューナー数	1個
対応する放送の種類		地上デジタル放送※1
CATVパススルー対応		対応帯域:全帯域（VHF・MID・SHB・UHF）
字幕放送		対応
データ放送		対応
双方向サービス		対応※2
EPG（電子番組表）		対応

■TV録画機能（ハードディスクへの録画）

録画モード		ビットレート	1時間あたりの録画に必要なハードディスク容量※3※4	字幕表示対応	最大録画時間（最大録画容量）※4※5
					（約422GB）
ダイレクトモード※6	地上デジタルハイビジョンテレビ放送	約17Mbps	約7.2GB	○	約59時間
	地上デジタル標準テレビ放送	約8Mbps	約3.4GB	○	約125時間
デジタル長時間モード		約8.5Mbps	約3.6GB	○	約118時間

■録画可能メディア　記録時間

メディア	録画形式	録画モード	字幕表示対応	記録時間
DVD-R （1層／2層） ※7	DVD-VR形式※8	高画質	×	約1時間10分／約2時間30分
		標準画質	×	約2時間30分／約5時間10分
		長時間	×	約5時間10分／約10時間20分
DVD-RAM （片面4.7GB） ※7※9	DVD-VR形式※8	高画質	×	約1時間10分
		標準画質	×	約2時間30分
		長時間	×	約5時間10分

■録画可能外付けハードディスク　記録時間

録画モード		約250GB	約500GB	約1TB
ダイレクトモード	地上デジタルハイビジョンテレビ放送	約32時間	約64時間	約128時間
	地上デジタル標準テレビ放送	約69時間	約138時間	約276時間
デジタル長時間モード		約65時間	約130時間	約260時間

放送中の番組を視聴しているとき、および、ダイレクトモードでハードディスクに録画した番組を再生しているとき以外は、データ放送を利用することはできません。本機では、5.1chサラウンド放送の音声は、ステレオ2chに変換して出力しています。

※　1：ケーブルテレビ会社経由で地上デジタル放送を受信する場合、再配信されている地上デジタル放送信号が同一周波数パススルー方式および周波数変換パススルー方式の場合は地上デジタル放送を視聴可能です。その他の方式（トランスモジュレーション方式など）では視聴できません。再配信されている地上デジタル放送の方式に関しては、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。

※　2：LAN回線を使用して双方向サービスをご利用になれます。

※　3：録画するTV番組により必要なハードディスク容量は変動します。

※　4：容量は、1MB＝1024^{2}バイト、1GB＝1024^{3}バイト換算値です。

※　5：出荷時のハードディスク空き容量（CドライブとDドライブの合計）に録画した場合の目安です。出荷時の録画先ドライブはDドライブになります。ハードディスクのご使用状況に応じ、録画保存先の切り換えが必要になる場合があります。録画するTV番組により必要なハードディスク容量は変動します。

※　6：放送された解像度のままで録画します。

※　7：CPRM方式に対応していないDVD-R/DVD-RAMにはコピーまたはムーブできません。

※　8：DVD-VR形式で保存する場合には、ダイレクトモード／デジタル長時間モードを、高画質／標準画質／長時間に変換します。

※　9：ディスク容量の表記は、1GB＝1000^{3}バイト換算値です。

※10：デジタル長時間モードは、地上デジタルハイビジョンテレビ放送をハイビジョン解像度のまま、ダイレクトモードの約2倍（約1.8 ～ 2.2倍）の時間、録画するモードです。地上デジタル標準テレビ放送の録画には効果がありません。デジタル長時間モードでは、データ放送、双方向データ放送は録画されません。録画するTV番組によっては、本来の放送画質と異なる場合があります。

VALUESTAR E
本製品の仕様について

初版　2009年6月
NEC
853-810924-340-A

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）